

2022年11月29日

各位

会社名 環境のミカタ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 渡辺 和良
 (コード: 9224 TOKYO PRO Market)
 問合せ先 取締役管理本部長 青木 克之
 電話番号 054-622-1130

固定資産の取得（既存工場増改築及び中間処理施設新設）及び借入に関するお知らせ

当社は、2022年11月29日開催の取締役会において、下記のとおり、既存工場増改築及び中間処理施設の新設について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 取得の理由

当社グループは静岡県を中心として、廃棄物収集運搬・処分事業、リサイクル事業、行政受託事業（環境コーディネート事業）を主な業務として事業展開しております。

昨今のプラスチック廃棄物による海洋汚染や、プラスチック資源循環法施行と共に高まるリサイクル及びリデュースへの意識もあり、プラスチック廃棄物による環境負荷低減を求める声は大きくなっております。当社は、プラスチックの固形燃料化リサイクル事業に15年以上の実績があり、現在もプラスチック廃棄物のリサイクルに尽力しております。高まるリサイクルへの意識は、当地域のプラスチック廃棄物の課題となっており、その需要に応えるべく、既存工場増改築及び同工場内に中間処理施設の新設を行うことを決定いたしました。

地域のみカタとなり、地域課題の解決に向け、プラスチックリサイクルを強化する当該施設の拡大は、当社グループの成長戦略に寄与するものと考えております。

2. 取得資産の内容

・既存工場増改築

(1) 施設 の 名 称	アースプロテクションセンター第三工場
(2) 所 在 地	静岡県焼津市利右衛門字天王 1049 番地 1
(3) 施設 の 種 類	廃棄物中間処理工場
(4) 増 築 面 積	332.5 m ² (増築後合計面積 3,158.7 m ²)
(5) 構 造	鉄骨造
(6) 総 投 資 額	約 2.2 億円
(7) 工 事 期 間	着工：2023年2月 竣工：2024年3月
(8) 資 金 計 画	当該資金については、取引金融機関から融資提案を受けており、当該融資により調達した資金及び補助金（二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金）を充当する予定です。 なお、詳細につきましては決定次第お知らせいたします。

・中間処理施設（増築後の工場内に新設予定）

(1) 施設 の 名 称	アースプロテクションセンター第三工場 固形燃料製造施設
(2) 所 在 地	静岡県焼津市利右衛門字天王 1049 番地 1
(3) 施設 の 種 類	廃棄物中間処理施設（プラスチックの固形燃料化リサイクル施設）
(4) 施設 規 模 （計画処理能力）	廃プラスチック類 100 t/日 木くず 101.2 t/日 紙くず 98.4 t/日 繊維くず 98 t/日 動植物性残さ 101.2 t/日
(5) 固 形 燃 料 生 産 量	最大 26,000 t/年
(6) 二酸化炭素抑制効果	化石燃料対比年間削減量 19,760 tCO ₂ （一般炭と比較） ※参考「環境省：地球温暖化対策事業効果算定ガイドブック」
(7) 総 投 資 額	約 6.7 億円
(8) 工 事 期 間	着工：2023 年 7 月 竣工：2024 年 3 月
(9) 資 金 計 画	当該資金については、取引金融機関から融資提案を受けており、当該融資により調達した資金及び補助金（二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金）を充当する予定です。 なお、詳細につきましては決定次第お知らせいたします。

3. 工場完成外観イメージ



4. 今後の見通し

新規中間処理施設については、廃棄物処理法による設置許可申請が行政に受理され、当該申請の許可を取得しております。現時点において稼働開始の時期は上記の通り 2024 年 9 月期でありますので、2023 年 9 月期における業績への影響は軽微であります。

以 上